

福音の園®だより

平成十八年度「高齢者雇用優良事業所協会会長賞」受賞

TBSラジオ『メイ』の「いきいきモーニング」取材放送

グループホーム・デイサービス介護保険事業者指定

350・0016 埼玉県川越市木野目一八七八番地一

特定非営利活動法人 福音の園・埼玉 事務局

☎049・230・1111(FAX230・1112)

福音の園® Gospelgarden®は有限会社シャロンの商標

「家族の声」

皆々さま、〇子も元気です！

昨日「台風一過」。それ迄の寒いやら暑いやら、むしろむしろ色々の厳しい夏の諸々の残り物を、昨日の台風がすべて吹き飛ばし洗い流して、今日は夏から秋へ一日で万物すべて変わった感じで、実にさわやかな一日です。昨夜の月の光もそれ迄の光と全く変わってあくまで、すっきりとして光々とした強い月光の中にやさしさが入った秋の光でした。昨日の夕焼の空も、実に綺麗で美しいものでした。昨日一日で、夏から秋へ100%変わりました。皆さんも、〇子も元気です！ O・M

解説

ご家族様には「ご本人様の個人ファイルに綴じ込まれています」「ケアプラン表」もご覧下さり、ご署名いただきます様お知らせいたします」と介護記録開示案内を表明しています。右の一文は奥様の介護記録ページ「余白」へ記された「お声」。昨年九月の「ご記載でしたが、編集の都合で「季節違い」な本号「ご紹介」となりました。

理念・方針説明

ホームと地域とが「つながる」という事

グループホーム 福音の園・川越 ホーム長 杉澤卓巳 近隣の住宅団地に、介護犬「メルちゃん」が飼われている。後ろ足が不自由なため、メルちゃんのオジさん手作り「後ろ足用車イス」で大好きな散歩も出ている。9歳のミニチュアダックス。

入居者のMさん(86歳)は、好天日の散歩外出時、メルちゃん犬舎へ立ち寄るのを楽しみにしておられる。メルちゃんもMさんの足音を遠くから察知。待ちわびて喜ぶしぐさに、Mさんも一層愛いとおしくなり、楽しみな日課、生き甲斐となっている。



そんなMさんが、体調崩して寝込んでしまわれた数日後に、メルちゃんのオバさんがホームを訪ね、Mさん自室を訪問し見舞って下さった。嬉しく微笑ましい限りだった。入居者皆様のところへはご家族関係者、婦人友の会員や教え子さんらの訪室はあっても、「近所の方の来訪入室」は、開園10年目にして「初めて」の出来事だったから。地域密着型ホームに求められ望まれる、あるべき姿の一つが、私たちのグループホームでもこうして実現しつつあることに心から感謝した。

『最も大切なことは、グループホームと地域とが「つながる」という事ではないでしょうか。こうした関係性を糧にしながら、グループホームに暮らす高齢者は、地域の中でその人らしい豊かな暮らしを取り戻していくことができます。』

(『生活支援のための「地域づくり作戦会議」』より引用)

発行：一般社団法人 日本認知症グループホーム協会

お便り紹介

▽福音の園だよりを読みまして、特別支援学校に勤めておられた方のお話は、教育にかかわる一人として考えさせられました。数値ではかり知れないその子(その人)の良さを、彼・彼女の表現の中から、どう読み取るか。まさに解語・解表現の、こちら側の心・力量が試されているように思いました。気づかせていただき、ありがとうございます。

クリスマスの意味、ロンドン橋の歌詞の意味も初めて知りました。A4の片面、ただ1ページのおたよりなのに、とても重みのある一枚でした。(T・E)▽お便り感謝です。第110号読ませていただきました。「それでも最期までお世話させて頂く」——「それでも」という言葉の重み。大切なことです。▽理念通りに実践することの大切さを改めて考えます。皆さんのところは、理念通りに実践されているのですね。(H・H)

福音の園・川越 スタッフ一覧

(四月一日現在)

①早出・②普通・③準遅・④遅出・⑤夜勤の五交替制でお世話させていただくスタッフです。

一階・計画作成担当・鈴木昌子(ケアマネジャー)

介護職・松田 亘司、羽田野 ちづ子、長澤 かつ子、

小野 登代、山口 静江、野村 智子、川島 彩子、清水 直美、

與那嶺 喜美子、田中 恵美子。 事務職・浅見 益子。

二階・計画作成担当・杉澤 玉美(主任ケアマネジャー)

介護職・杉山 直美、小島 悦子、石井 ひとみ、杉山 和子、

南里 紀代子、弓田 テツ子、武田 純子、嶋村 由紀子、

根本 純幸、渡邊 栄子。

管理者・杉澤 卓巳(リスクマネジャー) 以上、24名。

来訪歓迎 「介護福祉士養成・介護実習生」1名

三月七〜二〇日迄・東京基督教大学 キリスト教福祉学専攻様

御礼 寄贈「新約聖書」 日本国際ギデオ協会様